

**科学研究費助成事業 研究成果報告書**

平成 28 年 5 月 25 日現在

機関番号：93904

研究種目：基盤研究(C) (一般)

研究期間：2013～2015

課題番号：25380795

研究課題名(和文) 認知症ケアを担う高度介護専門職養成におけるプログラム教授方法に関する開発研究

研究課題名(英文) Research for developing a program teaching methods of advanced care professionals training responsible for dementia care

研究代表者

汲田 千賀子(Kumita, Chikako)

社会福祉法人仁至会認知症介護研究・研修大府センター(研究部、研修部)・その他部局等・研究員

研究者番号：80387844

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,700,000円

研究成果の概要(和文)：デンマークにおける認知症ケアの介護人材養成は、資格取得のためのSOSU学校での学び、現任教育の2種類がある。SOSU学校では、アクティブラーニングの手法を用いて、学生に関心を持って自らが意欲的に学ぶようにしていた。さらに、介護のコンテストなどを学内で開催し、学生たちのやる気を引き出すような工夫がされていた。一方で、現任教育は、プライセンター内で完結させず、研修機関と協働でプログラムを開発し、現場で必要なことを職種別・経験別で研修していた。

研究成果の概要(英文)：There are two care staff training for dementia care in Denmark, Qualification taught in SOSU, Service training. In SOSU school, students have been studying with motivation by using active learning techniques. In addition, the school organizes contest for care, which emphasizes to bring out motivation of students. On the other hand, as for the post education for present workers, trainings needed for every occupation and various levels of experience have developed by training facilities along with plejecenter.

研究分野：高齢者ケア

キーワード：認知症ケア デンマーク 専門職養成 現任教育

### 1. 研究開始当初の背景

認知症ケアを担う介護職の養成には、介護職の養成システム、介護職養成プログラム、そのプログラムを展開する教授方法の3つが三位一体となって可能となる。わが国では、昭和62年に介護福祉士国家資格制度を創設し、介護福祉士の養成システムと養成カリキュラム(プログラム)が動き始めた。その結果多くの介護専門職を輩出してきたとはいえ、その後の人材不足は恒常的に続いている。また、介護福祉士養成は主として専門的な技術教育を行う教育機関である専修学校で行われてきた。しかしながら、少子化はこうした介護福祉士養成校を経営難に向かわせ、昨今ではこうした専修学校数は減少傾向にある。また、経営上の都合から、養成プログラムは合理化され、科目の読替なども積極的に行われ、必ずしも高度化に対応できる養成環境が整備されているとは言えないのが現状となってきている。こうした状況下で、訪問介護員(ホームヘルパー)研修も全国各地で行われ、介護を担う人材の確保という点では満たされたものの、修業期間や実習時間が極端に短く十分な知識と技術を持ち合わせているとは言いがたい。このように養成校が自身の経営難を理由に養成プログラムの合理化だけではなく、養成校教員に対する条件整備も不十分な状態に置かれたままとなってきている。ましてや教授方法についての検討などは論外の状況に置かれている。わが国の現状はこのまま放置しておく、人材養成が暗礁に乗り上げたまま、超高齢社会をむかえるという危険な状況である。

認知症ケアは、高齢者ケア全般のなかでも、より高度な専門性要求されている。このことは、厚生労働省私人的研究会「2015年の高齢者介護」や2012年厚生労働省認知症施策対策プロジェクトチーム「今後の認知症施策の方向性について」でも述べられており、研修制度の充実などが課題に挙げられているところである。

今後も認知症高齢者数は増加することが予測されており、認知症高齢者を専門的にケアする「認知症対応型共同生活介護」(以下グループホームと記す)の事業所数も11,180カ所(2011年4月)となり、サービスの量の確保から、提供するサービスの質へと課題は変化している。また、なんらかの認知症の症状のある高齢者が280万人いると報告され、そのなかでも77万人は施設介護を受けているという。この数は、もはや入所施設で生活している高齢者のうち90%に認知症の症状があることを有していること指し示している。このように高齢者の重症化、重度化にしてきた高齢者のケアニーズに対応するために、2009年度より介護福祉士養成課程の新カリキュラムが導入された。この新カリキュラムでは、こころとからだのしくみの単元に「認知症の理解」が60時間追加された。認知症ケアについて専門的に学ぶ新たなカリ

キュラムである。

### 2. 研究の目的

超高齢社会の到来は、要介護高齢者に対し社会的支援の重要性を高めている。これまで家族介護を主としてきたわが国の高齢者介護は、認知症ケアに直面するに至り、もはや家族だけに頼ることが困難であることを露呈してきている。認知症高齢者のケアを担う介護専門職養成は必須であり、その整備は喫緊の課題である。認知症ケアを担う介護専門職には、高度な専門性が要求されてきている。その養成には、教育システム、専門職養成プログラム、そしてその教授法が確立されてこそ可能になる。本研究は、認知症ケアを担う介護専門職養成の確立のための教授方法に焦点をあて、その方法の先駆的実践経験のあるデンマークをモデルとし、わが国の認知症ケア教授方法論とその教育にあたる教員研修プログラムの開発を目的としている。

### 3. 研究の方法

主に2つの方法を用いた。一つは、文献研究である。デンマークの公的な報告書や統計は、インターネット上でダウンロードできるものが多いため、公的資料を用いての文献研究により全体像を捉え、制度前の試行的なプロジェクトについての結果について読み込むこととした。もう一つは、現地調査である。デンマークでのヒアリング調査で実践者や認知症ケアを担うリーダー、教育者にプログラムやカリキュラム、その教授法や教育法について明らかにした。

### 4. 研究成果

(1)「デンマーク認知症国家行動計画」における認知症ケア専門職教育

デンマーク政府は、2011~2015年にかけて行動計画を策定した。この行動計画には14のアクションプランがあるのだが、そのうちの一つに専門職への教育がある。デンマークでは、特に暴力行為や極度のうつ症状を伴う重度の認知症ケアについて、実践者の知見を集めて報告書を作成し、インターネットで公開し、現場の職員がいつでも見られるような体制を整備した。この取り組みは、すでに“ABC DEMENS”というサイトを開設し、イーラーニングを利用し学習できるようになっている。

#### (2) SOSU 学校での教育

ケア教育はSOSU学校で行われる。学生は、この学校に入学にするにあたり、あらかじめ自治体との雇用契約を結ばなくてはならない。申請を受けた自治体は、当該自治体のケアの質向上に貢献できる人材であるかを検討し、認められれば、はじめに研修生として採用されたのちに評価を受ける。その後、公務員として雇用され自治体から給料が支払われる。(日本の勤労学生のように昼間働き

夜間に学校に行くというものとは異なる。自治体のケア職員として働く義務は発生しないが、将来的に地元に戻って働いてくれるという前提による）学生は、給料として自治体から約 10,000 クロネ/月（約 18 万円）が支払われ、なおかつ国から奨学金として 6,000 クロネ/月（約 10 万 8 千円）が支払われる。もちろん、職業専門学校の学費は無料であり、学生が負担するのは教材費のみである。

このように自治体がケア専門職を目指す人材を把握し、そこに予算をつけて雇用していることによって、人材の安定を図ることにつながっている。それだけではなく、学生自身も学ぶことへの責任感も生じるという。

SOSU 学校において、平成 26 年 3 月にヒアリング調査を実施した。そこで、義務教育後（日本でいうところの中卒同等程度）から始まる各種専門職業教育では、どう教えるかの工夫がされており、特にアクティブラーニングの手法を取り入れた取り組みがされている。

デンマークでは介護の仕事をする人の中に移民の人たちもいるため、国語（デンマーク語）の授業やデンマークの文化について学ぶ授業もあり、人種を超えて介護教育を可能にするプログラムを立案している状況がわかった。さらに、授業中のロールプレイは、教室内に常設してあるビデオカメラで撮影し、立ち位置、目線、声掛けの仕方について振り返りを行っている。また、介護に関するコンテストを開催し、学生のやる気と技術の向上を図っている。

これまで介護士の養成については、日本での先行研究のなかでも、プログラムの中身までは触れたものはなく、多くは、2 種類の介護士の資格制度を整備したことの紹介にとどまっていたため、今年度の具体的な教育の方法にまで踏み込んだ本研究のヒアリングで得られた成果は、日本の外国人労働者の介護業界への参入やそれに伴う教育など今後検討されていることに対して寄与する。

### （3）プライセーターでの研修

プライセーター内での研修については、ヒロード市をフィールドとした。そこでは、介護現場の職員に必要な知識・技術をプライセーター内で研修するのではなく、外部の「職業ホイスコーレ」といわれる研修機関と共同で実施し、「何を教育することが必要なのか」、「そのためにどのようなプログラムを立案するのか」について考えられていた。研修教育を専門とする機関にプログラムの立案を依頼し、プライセーター側として強化してほしい項目等を伝えている。いわば、協働で現任者の教育プログラムを作成しているという過言ではない。さらに、そのプログラムは、経験年数ごとに作られていることが分かった。

エデン・オルタナティブの考え方をを用いて

いるプライセーターでは、社会保健介護士に対して金・土・日曜日に毎週研修を行っていた（2 か月間）。ここでは、病気や薬の理解についてしている。また、ペタゴの資格を持つものについては、月・火曜日に研修を行った（2 か月間）。社会保健介護士、看護師、心理士には、1 日研修を 10 日間実施している。このように職種別、資格別にプログラム化されていた。

外部に研修を受けに行く形式ではあるものの、介護現場側もそこで行われる研修について一定のイニシアチブを持っている点において、今日の我が国の介護現場に示唆を与えるものであった。

### （4）残された課題

本研究では、日本への援用を視野に入れたプログラム開発を当初のねらいとしていた。しかし実際には、そこまで到達することができなかった。今後は、実際に SOSU 学校で現在教育を受けている学生からのヒアリングやアンケート調査の実施を視野に入れていきたい。

また、アクティブラーニングの手法を取り入れ教育を行っていることは明らかになったが、実際にどのように教育しているのか授業を見ることまではかなわなかったため、今後深めていく。

## 5. 主な発表論文等

（研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線）

### 〔雑誌論文〕(計 4 件)

汲田千賀子、デンマークにおけるデリバリースーパービジョンのプロセスと認知症コーディネーターの役割に関する研究、日本認知症ケア学会誌、査読有、14(2)、2015、203-511

汲田千賀子、デンマークにおける介護職養成に関する研究 外国人の受け入れを可能にするしくみ、中部社会福祉研究、査読有、2015、79-87

汲田千賀子、デンマークの認知症ケア国家戦略と福祉・介護人材、海外社会保障研究、No.190、2015、39-51

汲田千賀子、引野好裕、特別養護老人ホームにおける施設内研修による職員の变化と実践の循環、人間福祉学会誌、査読有、14(1)、2014、45-50

### 〔学会発表〕(計 4 件)

引野好裕、汲田千賀子、ユニットリーダーが職員から受ける相談とその応答に関する実態調査、第 16 回日本認知症学会、さっぽろ芸文館、2015.6（北海道札幌市）  
Chikako Kumita, Current Status of and Issues of with Dementia care in Japan, The 1<sup>st</sup> Amity Senior service

International Conference & Cognitive  
Impairment International  
Conference, China, 2014.10, Nanjing  
引野好裕、汲田千賀子、認知症高齢者の生  
活支援を難しくする要因とプロセスに関  
する研究、第 15 回日本認知症ケア学会、  
東京国際フォーラム、2014.6、東京都  
汲田千賀子、認知症介護現場におけるリー  
ダーのスキルアップニーズに関する一考  
察 認知症介護実践リーダー研修受講者  
のアンケート調査から、第 15 回日本認  
知症ケア学会、東京国際フォーラム、  
2014.6、東京都

〔図書〕(計 1 件)

汲田千賀子、認知症ケアのデリバリースー  
パービジョン デンマークにおける導入  
と展開から、中央法規出版、2016、238

## 6 . 研究組織

### (1)研究代表者

汲田千賀子 (KUMITA Chikako)  
認知症介護研究・研修大府センター・研究  
部・研究員  
研究者番号：80387844